



2024年1月号

代表 浅原の挨拶

新しい年、2024年が始まりました。今年度もあとわずかとなりましたが、事業所での時間を使って、毎日の生活を大切に楽しく暮らせる工夫をしていきたいと思ひます。そして、「子どもたちの将来につながる療育」を進めていきたいと思ひます。

今回は、子どもたちへの接し方についてお伝えしようと思ひます。

① 子どもたちに何かを伝えるときは、肯定的に伝えるとわかりやすいです。

例えば、「走らないで！！」と言ってしまうと、「走る」という行動を止められても、その代わりにどうすればいいかわからない子どもがいます。「歩こうね」と伝えることで、走らないで歩けばいいことがわかります。要は「〇〇をしない」「ダメ！」と伝える場合は、「その代わりにしてもいいこと」を伝えることで、子どもたちが行動できるようになるということです。

② 比較したり対になる言葉を教えたりする場合には、差のあるもので体験するとわかりやすいです。

例えば、みなさんは「歩く」と「走る」をどうやって区別していますか。たぶんみなさんは、どこまでが「歩く」でどこからが「走る」かを感覚で理解していると思ひます。「走らない！」と言われても、自分が走っているのか走っていないのかわからない子どもがいます。そんな時には、「あ・る・く」とゆっくり言いながら子どもと一緒に歩いて、そのペースを体験してもらうと「歩くという感覚」が伝わりやすくなります。そして、「走る」を教えるときには子どもと一緒に思いっきり走る。最初に両極端な体験をすると、その意味がわかりやすくなります。「歩く」と「走る」の意味が感覚でわかってきたから、一般的な「歩く」「走る」を体験していくと、区別が付きやすくなります。数量の概念などを教える時も同じです。子どもにとって、どんなことがわかりやすいかを知ることによって、よりスムーズなコミュニケーションが生まれ、それが子どもたちとの信頼関係に繋がっていきます。

今年も子どもたちの思いを大切に受け止められるように、職員一同、自己研鑽に努めて参ります。そして、保護者の方のご意見や思いを取り入れた療育を進め、保護者のみなさまに安心していただけるよう努めて参ります。今後もみなさまのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。新しい年がみなさまにとって、笑顔溢れる素敵な年になりますよう心からお祈り申し上げます。

コッコロ土曜デイのお知らせ

2月の土曜デイは

2月3日・2月17日です



避難訓練のお知らせ

2月19日(月)に地震を想定した
避難訓練を予定しています。

保護者会のお知らせ

2月の保護者会の日程未定です。

決まり次第、メールにてお知らせ致します。

明けましておめでとうございます😊

今年もよろしくお願い致します。楽しく、みんなが元気に過ごせるよう、職員一同頑張ります🍀

カーサプレイルームスナップ集

キッコーマン高砂工場に見学に行きました😊

仕込みのシーズンが終わってしまっていたのですが、醤油を大きな機械で絞る工程を見て「あの流れてるのが醤油？」と工場の方に質問したり、いつも食べているものの工場見学に行くことができ、大満足でした😊



冬休みは毎日、色々な製作をしたり、おやつを作ったりしました😊

お友だちと一緒に製作し、完成したものをお友だち同士で一緒にキャッキヤと笑いながら楽しく遊んでいました😊

おやつでは、ポップコーンを作りました。色んな味に変化させ、「ちょっと交換して」とみんなでおいしく食べました😊

お正月には、みんなでお正月遊びもしました。福笑いに凧作り、ぶんぶんゴマなどお正月の遊びも自分たちで作りました。

福笑いでは、完成後に目隠しを外して大笑いをしていました😊



避難訓練で、明石高専まで歩きました。災害時の避難場所として子どもたちも、「ここまで逃げるんだ」というのを認識できました。

カーサから10分ほどでしたが、交通ルールを守って、明石高専まで行くことができました😊

帰りにマクドナルドで昼食を食べました😊

メニューを事前に決めており、間違えずに言えるかなと

ドキドキしながら注文をしていました😊

みんなでおいしく食べました🍴

